



東北生産性本部

労使定例政策研究会第2回例会開催



10月3日(木)開催 <47名参加>

★テーマ「快適職場の心理学・リーダーのメンタルヘルス」

★講師 カウンセリング ヒューマン舎 舎主 渡邊正春 氏

第2回例会の講師は、平成5年に武田薬品工業株式会社を退職後、カウンセリングによる心理相談がご専門であります。陸上自衛隊東北方面隊、アルプス電気、宮城県教育事務所、仙台高等裁判所、東北電力など幅広い業種の事業所での産業カウンセラーをされており、日本笑い学会東北支部の副支部長を12年間勤められ、更には宮城県市町村職員研修や労働省関係の研修講師、また、日本産業カウンセリング学会・日本カウンセリング学会・日本キャリア教育学会の委員など多数の要職に就いておられます。渡邊正春先生をお招きし開催いたしました。



研修内容としては、「リーダーのメンタルヘルス」「リーダーの心の健康・人間関係論」「リーダーの心の健康・ストレス対応」の3部構成で実施され、参加者の皆さんも「実験」や「考えたり」「書いたり」と参加型の講演で、時にユーモアあふれる

お話で皆さんの笑いが随所に見られ、あっという間の3時間でした。(左上写真参照)
講演内容は、先生の人生経験を交えたリーダーとしての心得や立ち振る舞い、組織内での役割、健康問題、家庭問題、安全関係、職場で見られるシンドロームの対応など数えきれないほどのボリュームある内容でかつポジティブな内容を惜しみなくご教示いただきました。また、ヒューマンエラー関係については多数の「例示」により納得性の高い内容でありました。アンケートには「リーダーの姿勢を改めて理解した」「職場だけでなく、私生活にも活かす事ができ楽しく参加出来た」などの感想を寄せられる大変有意義な研究会になりました。改めて渡邊先生ならびに参加者の皆さまに感謝申し上げます。

今後の労使定例政策研究会の予定について

第3回例会～第4回例会 於：東北電労会館 2階大会議室

| 例会 | 日時 | 演題・講師 |
|-----|----------------------|--|
| 第3回 | 翌2月5日 14:30～16:00 | 「職場における労災・過労死・精神疾患の現状と対策」 片平法律事務所 弁護士 武田貴志 氏 |
| 第4回 | 翌3月5日 14:30～16:00 | 「どんな時代も人財は宝」 イエローハットグループ(株) ホットマン代表取締役 伊藤信幸 氏 |

第一義 ～決断～

10月1日安倍首相は来年4月からの消費税率引き上げを「決断」しました。ある調査によるとサラリーマンが加入している厚生年金の積立金は2038年度には破たんするという。東京オリンピックの2年後の2022年から団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となります。もとより、消費税の引き上げは、昨年成立した社会保障・税一体改革関連法に基づき実施されるものであり、高齢者医療制度や年金制度の改革など国民の将来の安心に向けた課題を解決するとともに、成長力の底上げと経済の好循環を図り持続的な経済成長のために、産業界もイノベーションを加速させ、生産性向上を図りながら、投資の拡大や雇用の創造、賃金の引き上げなどの実現を期待したい。(記 S.Y)